

# '97 神戸学院大学 Green Festival

Programme:

- 10月18日** (土) 15:00 **長谷川陽子 チェロ・リサイタル**  
 [第123回] ピアノ 野平一郎  
 — 3大B組曲・ソナタ全曲連続演奏 第2回 —  
 ベートーヴェン チェロ・ソナタ 第1番 へ長調 作品5-1  
 ベートーヴェン チェロ・ソナタ 第4番 へ長調 作品102-1  
 ベートーヴェン ヘンデル「マカベウスのユダ」の主題による12の変奏曲 WoO.45  
 ベートーヴェン チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 作品69
- 10月25日** (土) 15:00 **風呂本佳苗 ピアノ・リサイタル**  
 [第124回] J.S.バッハ 半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV.903  
 ショスタコーヴィチ 24の前奏曲とフーガ 作品87より 第3番/第15番/第24番  
 シューベルト ピアノ・ソナタ 第20番 イ長調 D.959
- 11月2日** (日) 14:00 **有福神楽(石見神楽)を観る会**  
 [第125回] 出演・有福神楽保持者会(島根県指定無形文化財)  
 演目・「神降り」「黒塚」「日本武尊」「大蛇」他
- 11月8日** (土) 15:00 **三原剛 バリトン・リサイタル**  
 [第126回] ピアノ 遠藤玲子  
 山田耕筰 あかとんぼ  
 信時 潔 「沙羅」全曲  
 シューベルト 歌曲集「冬の旅」より 春の夢/からす/菩提樹  
 モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」より “もう飛ぶまいぞこの蝶々” 他
- 11月29日** (土) 15:00 **稲垣稔 ギター・リサイタル**  
 [第127回] ジュリアーニ ヘンデルの主題による変奏曲  
 タレガ 歌劇「椿姫」の主題による幻想曲  
 武満徹(編) 12の歌 より ロンドンデリーの歌  
 オーヴァー・ザ・レインボー  
 アルベニス 朱色の塔 作品92-12 他
- 12月13日** (土) 15:00 **仲道郁代 ピアノ・リサイタル**  
 [第128回] — ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲連続演奏 第1回 —  
 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第1番 へ短調 作品2-1  
 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第2番 イ長調 作品2-2  
 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第3番 へ長調 作品2-3  
 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 作品7

会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)  
 主催/神戸学院大学  
 後援/兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団

## ○お申込方法 (入場無料)

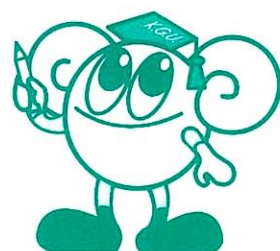
- (1) 往復ハガキ(1枚につき1公演・1名のみ入場できます)に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号を記入してお申込みください。
- (2) 申込受付は各公演の1ヵ月前~2週間前までの期間とします。
- (3) 学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。
- (4) 希望者多数の場合は抽選を行います。

## ○お申込み お問い合わせ先

651-21 神戸市西区伊川谷町有瀬 518  
 神戸学院大学グリーンフェスティバル係  
 電話 078-974-1551 (代表)

## ○交通経路と 所要時間

- ① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約20分)
  - ② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約15分)
- ※お車でのご来場は固くお断りいたします。



マナビー  
(神戸学院大学マスコット)



ご

案

内

## 長谷川陽子 チェロ・リサイタル

今春、ブラームスによって幕を開けた3大Bの組曲・ソナタ連続演奏は、おかげさまで多くのお客様からの絶賛を得ました。続いて、時代を逆にたどって、ベートーヴェンが今秋と来春の2回にわけて紹介されます。5曲のソナタの中で最も親しまれている中期の傑作第3番をメインに据え、初期と後期からも各1曲、それにおなじみのメロディによる変奏曲を加えたプログラム。日本を代表する作曲家であり、すばらしい感性のピアノで多くのソリストから協演を申し込まれる野平一郎氏がお相手をつとめます。ベートーヴェンについての陽子嬢のトークもお楽しみに。

## 風呂本佳苗 ピアノ・リサイタル

西宮出身、ロンドンの名門、王立音楽院を修了し、イギリスに在住する新鋭ピアニスト。3年ほど前から毎年帰国して東京と関西で披露するリサイタルは評論家諸氏から高い評価を得ています。その若さに似ず、じっくりと腰を据えて曲の内面性を抽きだすピアニズムはなかなかのもの。生誕200年を迎えたシューベルト最晩年のソナタはグリーンフェスティバルでご紹介したかった曲のひとつです。この大作にかける彼女の意気込みにご期待ください。前半はバロックと現代ものによるフーガ作品で、全体としても実によく考えられたプログラミングです。

## 有福神楽（石見神楽）を観る会

「神楽」という神への祈りの芸能から出発した「石見神楽」は、その伝統を守りつつ、動きの迫力と優雅さ、豪華な仮面と衣装、そして華麗な囃子で、パフォーマンス性の強い舞踊劇の要素を兼ね備えるようになりました。見て楽しい魅力的な「神楽」は、今も石見地方の祭には欠かせない芸能として絶大な人気を誇っています。

今回の出演、有福神楽保持者会は石見神楽を代表する団体。鳥根県の無形文化財の指定を受けています。

## 三原剛 バリトン・リサイタル

5年前に日本音楽コンクールで第1位をとり、久々に関西が生んだ大物との評判が立ちましたが、期待に違わず、ケルンやヴィーンでの勉強でさらに才能に磨きがかかりました。日本の作品から滝廉太郎「秋の月」、越谷達之助「初恋」、山田耕筰「あかとんぼ」の叙情歌、生誕110年を迎えた信時潔の「沙羅」全曲、シューベルトの「冬の旅」から「菩提樹」など3曲、モーツァルト「フィガロの結婚」、ヴァーグナー「タンホイザー」、ヴェルディ「マクベス」の3本のオペラからのアリアと色とりどりのプログラムによってその実力が遺憾なく発揮されるリサイタルとなることでしょう。

## 稲垣稔 ギター・リサイタル

明石在住、パリ国立音楽院ギター科へ日本人として初めて入学し、名手ラゴヤに師事して首席で卒業した逸材。端正で格調高く、センスの良さにあふれる演奏が高く評価されています。ヘンデル「主題と変奏」、ジュリアーニ「ヘンデルの主題による変奏曲」、リル「第7幻想曲」、タレガ「椿姫の主題による幻想曲」、ポンセ「南のソナチネ」、武満徹編曲の「ロンドンデリーの歌」「失われた恋」「オーヴァー・ザ・レインボー」やビートルズの歌、アルベニス「カタロニア綺想曲」「朱色の塔」とギターの名曲にポピュラーなメロディも混ぜた楽しめるプログラムです。

## 仲道郁代 ピアノ・リサイタル

おまちかねの、仲道さんによるベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲の連続演奏が始まります。ピアノ曲の新約聖書に当たるものと評されているこの名曲群の全曲演奏という偉業は、日本人では数名の男性ピアニストが成しとげていますが、女性ではごくごく少数です。昨年お嬢ちゃんを出産されたことで彼女の演奏スタイルにどのような変化が現れるか、取り組む相手がベートーヴェンだけに興味津々です。番号順に演奏されますので、一部の曲を除いて、制作年代順にお聴きいただくわけで、作曲者の作風の変化もお楽しみください。毎年春と秋に行われ、全8回、完演は来世紀という長丁場だけに、1回ごとの彼女の成長ぶりもまた聴きものです。